

令和7年度 愛媛県消防団広域連携強化訓練 実施計画



令和6年11月24日 令和6年度愛媛県消防団広域連携強化訓練

愛 媛 県
公益財団法人愛媛県消防協会

1 目的

愛媛県消防団広域相互応援協定に基づき、東予・中予・南予の各地域を超えた県下全域での広域連携訓練を実施することにより、多数の動員を必要とする大規模な地震災害や広域の林野火災等に対する応急活動体制の強化を図るとともに、多様な防災機関等との連携を推進する。

2 経緯

愛媛県では、大規模災害時等における広域応援体制を強化するため、令和2年3月に応援体制の在り方や具体的な応援・受援手続等を規定した「愛媛県消防団広域相互応援協定」を県・市町・消防事務組合間で締結し、隣接市町間や近隣市町で構成するブロック内など、様々な枠組みで訓練を実施し連携強化に努めてきた。昨年度、初めて県下全域の消防団を対象とした広域連携強化訓練を実施し、今回で2回目となるものの。

3 実施日時

令和7年12月6日（土） 9：00～12：00

4 実施場所

陸上自衛隊小野演習場、東温市総合公園、ツインドーム重信

5 訓練参加機関

○ 消防団（19市町）

松山市消防団、伊予市消防団、松前町消防団、砥部町消防団、東温市消防団、久万高原町消防団、四国中央市消防団、新居浜市消防団、西条市消防団、今治市消防団、上島町消防団、大洲市消防団、内子町消防団、八幡浜市消防団、伊方町消防団、宇和島市消防団、松野町消防団、鬼北町消防団、愛南町消防団

○ 自衛隊

陸上自衛隊中部方面特科連隊第4大隊

○ 消防本部

松山市消防局、東温市消防本部、八幡浜地区施設事務組合消防本部

○ 松山圏域消防指令センター

○ 女性防火クラブ

松山市女性防火クラブ連合会、東温市女性防火クラブ

○ 災害救助犬

Shikoku K-9

○ その他

愛媛県警察本部、愛媛県、ドクターヘリ、愛媛県消防協会

6 訓練想定

石鎚山脈北縁西部－伊予灘の断層帯でずれが起き、松山市では活断層近傍において最大震度6強を観測し、市内の複数個所で火災や土砂災害が発生した。

松山市では、県に対して自衛隊の災害派遣要請・愛媛県消防団広域応援協定等に基づく消防団等の応援を要請した。

7 訓練項目

(1) 林野火災対応訓練

山間部において林野火災が発生し、松山消防・団と東温消防・団が出動。折からの強風により飛び火による急激な延焼拡大が懸念されるため、県下の消防団が応援出動し、遠距離送水による消火活動を実施する。

(2) 土砂災害対応訓練

地震により大規模な土砂災害が発生したとの通報により松山消防・団が出動し救出活動を実施するが、松山市内では、広範囲で災害が多発しており、消防力が不足していたことから自衛隊、愛媛県警察、県下消防団等が応援出動し、救助活動を実施する。

(3) 炊出し訓練

大規模災害時において、被災地で活動する部隊への支援策として実践的な炊出し訓練を行い、活動隊への支援の在り方を検証する。

8 訓練実施時間

- 08:30 訓練参加機関集合
- 08:55 会場アナウンス開始 (訓練開始5分前)
- 09:00 林野火災対応訓練開始
炊出し訓練開始
- 09:40 林野火災対応訓練終了
- 10:20 土砂災害対応訓練開始
- 10:30 ドクターヘリ ランディング
- 11:00 ドクターヘリ テイクオフ
- 12:00 土砂災害対応訓練終了
- 12:00 訓練終了式
- 12:10 解散

9 訓練参加状況 ※ 参加台数や参加人員は変更となる場合があります。

<総数> 31 機関、車両 39 台、重機 2 台、赤バイ 3 台、ドローン 1 機、
ヘリコプター 2 機、人員 236 名

(1) 消防団

- ア 参加機関 19 市町
- イ 車両台数等 車両 27 台、重機 2 台（松山市）、赤バイ 3 台（松山市）
- ウ 人員 136 名

※この他に訓練運営の支援員として松山市消防団から 16 名の団員が参加

(2) 自衛隊

- ア 参加機関 1
- イ 車両台数等 車両 1 台
- ウ 人員 10 名

(3) 消防本部

- ア 参加機関 3 本部
- イ 車両台数等 車両 9 台、ドローン 1 機（松山市消防局）
- ウ 人員 33 名

(4) 松山圏域消防指令センター

- ア 参加機関 1
- イ 車両台数等 車両 1 台
- ウ 人員 8 名

(5) 女性防火クラブ

- ア 参加機関 2
- イ 人員 30 名

(6) 災害救助犬

- ア 参加機関 1
- イ 人員 2 名
- ウ 犬数 3 頭

(7) その他

- ア 参加機関 4
- イ 車両台数等 1 台、県警ヘリコプター 1 機、ドクターヘリ 1 機
- ウ 人員 17 名

10 留意事項

(1) 中止について

- ア 雨天の場合は訓練を実施する。ただし、ヘリ等の運用は中止とする。
- イ 荒天や災害発生のおそれ又は発生直後等の場合は、訓練を中止する。
- ウ 12月6日06:30までに実施の可否を決定し、各機関の担当者へ通知する。
- エ 訓練の実施、中止についての確認先は次のとおりとする。

○公益財団法人愛媛県消防協会事務局長

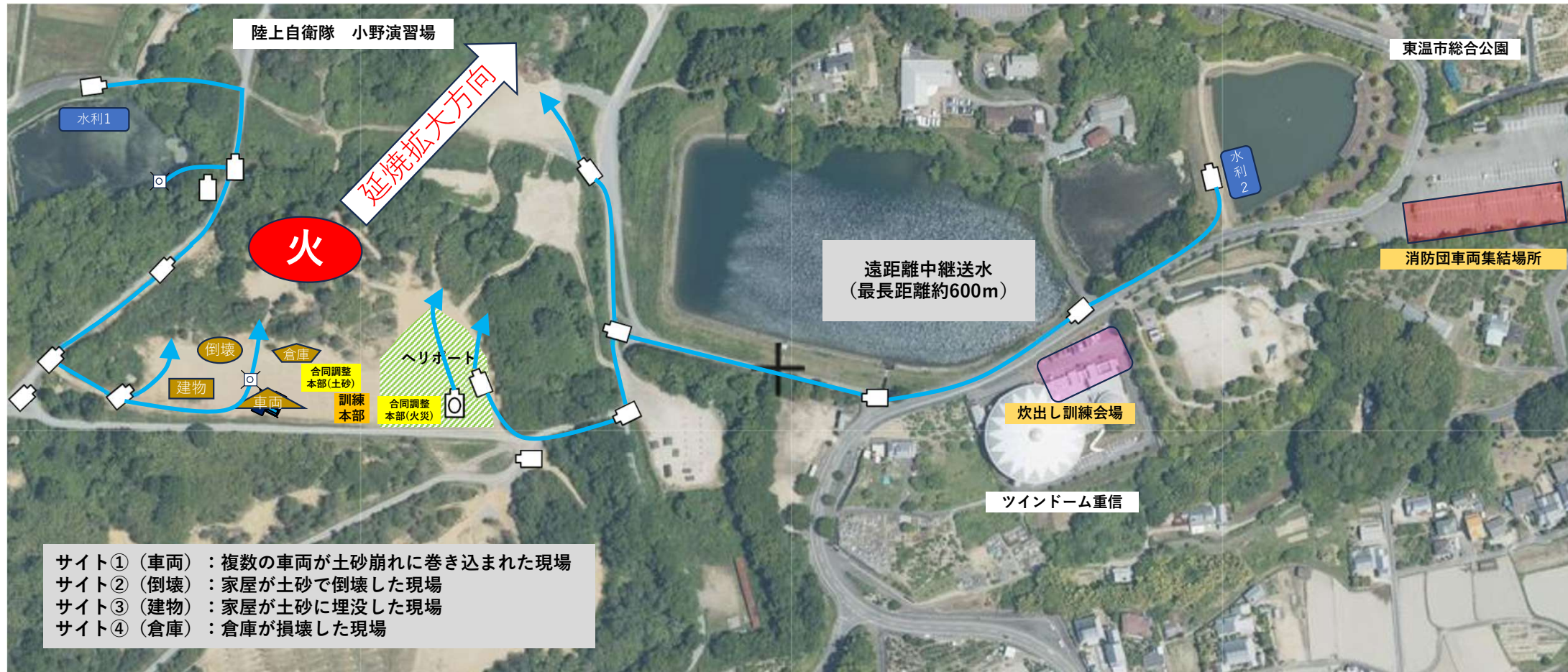
(2) その他

- ア 開会式は実施しない。

11 添付資料

(1) 訓練概要図

訓練概要図



国土地理院の電子地形図に訓練会場説明を追記して掲載